



プレスリリース
報道関係各位

2020年4月17日
株式会社 Box Japan

Box Japan、Box Shield の新機能「マルウェアの自動検知と制御」を提供開始 セキュリティ侵害およびサイバー攻撃のリスクを軽減

クラウド・コンテンツ・マネジメントをリードする Box, Inc. (以下、Box) の日本法人である株式会社 Box Japan (本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 古市克典、以下 Box Japan) は、Box 上に保存したコンテンツを従業員による過失やサイバー攻撃などの情報漏洩から保護する高度なセキュリティソリューション「Box Shield」に、マルウェアの自動検知および制御をサポートする新機能を実装することを発表しました。

Box Shield のこの新機能により、Box 上でマルウェアが検知された際に、エンドユーザーへのアラート、悪意あるファイルのダウンロードや共有の制限、IT およびセキュリティの担当部門への通知が自動的に行われます。

さらに、Box は、Mimecast との提携により開発された新機能についても発表しました。この機能は、Box にアップロードされたファイルのスキャンと分析の自動化により、Box Shield のネイティブなマルウェア検出機能を強化するものです。

今日、多くの企業がマルウェアによるセキュリティインシデントに直面し、その対策に多大なコストをかけています。2019 年には、マルウェア攻撃の件数が、世界で前年比 13% 増、その対策に要したコストは平均 260 万ドルにも達しています。

Box では、以前よりコンテンツプレビュー機能を提供しており、ユーザーはコンテンツを参照する際にファイルをダウンロードし開封する必要がないため、マルウェアによるファイルやシステムの破壊を免れることができます。また、情報漏洩を防止し、潜在的な内部脅威やアカウント侵害を率先して識別する「Box Shield」は、ファイルへのアクセスやダウンロードの制限を自動化することができるだけでなく、ユーザーの行動パターンにもとづいて、コンテンツへの異常アクセスやダウンロードを検知し、アラートを出すことができるなど、業務を阻害する要因からコンテンツを守ってきました。

この度 Box は、マルウェアの自動検知機能を Box Shield に新たに追加提供することで、ユーザーの不審な挙動検知や悪意、過失を問わず、誤った操作による情報漏洩の防止のみならず、Box にアップロードされた悪意のあるコンテンツからも保護をします。

新機能が Box Shield に追加されることで、具体的には次のことが可能になります。

- エンドユーザーにセキュリティリスクの存在のアラートを出すと同時に、Box 内のファイルの安全なプレビューとオンライン編集を可能にします



- 悪意あるファイルのダウンロードや共有を自動的に制限し、他のユーザーやデバイスへの拡散を防止します
- Box にアップロードされたファイル内にマルウェアを検知した時点で、セキュリティ担当部門へアラートを出します

情報セキュリティの将来を担うのは、ビジネスを減速させることなくリスク軽減を可能にする技術とプラットフォームです。リモートワーク含めデバイスや場所を問わず共同作業を行うことがより一般的になっている昨今では、セキュリティ担当部門は、業務環境全域における潜在的脅威を遠隔から得るテレメトリと可視性を必要としています。自動化機能とセキュリティ機能をユーザーが直感的に、容易に使用できる形で提供するという革新性は、セキュリティ担当部門の負担を大幅に軽減し、迅速な対応を可能にします。

Mimecast との機能統合による脅威検出の強化

Box はさらに、サイバーセキュリティプロバイダーであり、電子メールセキュリティと脅威の識別において業界をリードする Mimecast との機能統合についても発表しました。この統合は、Box にネイティブに実装された検出機能を拡張する形で構築されており、Box と Mimecast を利用することにより、Box にアップロードされたファイルの迅速な分析が可能になります。脅威を検知すると、Box Shield を介して自動的に制限およびセキュリティ警告が発動します。

この統合による主な機能は次のとおりです。

- 自動スキャン - Box 内の新しいファイルや更新されたファイルを即座にスキャン
- 深層分析 - 高度な静的分析やサンドボックスを駆使してファイルを深層分析し、悪意のあるコンテンツやゼロデイ攻撃などの脅威を検出
- 詳細なフォレンジックデータ - Mimecast や Box Shield で評価可能な詳細なフォレンジックデータ

提供スケジュール

Box Shield のマルウェア検知および制御の新機能は、2020 年 4 月 30 日より一般提供を開始する予定です。Box と Mimecast の統合機能の一般提供は、2020 年前半となる見込みです。

Box について

クラウド・コンテンツ・マネジメントプラットフォームをリードする Box (NYSE: BOX) は、ベスト・オブ・ブリード型アプローチで提供される IT スタックにより、企業のビジネスプロセス加速、業務におけるコラボレーション強化、さらに企業が保有する情報の保護を支援します。2005 年に設立され、アストラゼネカ、ゼネラル・エレクトリック、JLL、Nationwide などを含むグローバルをリードする企業を、また日本における 6,000 社以上の企業を支援しています。Box は、カリフォルニア州レッドウッドに本社を置き、米国、ヨーロッパ、アジアに拠点を持っています。

Box に関する詳細は、Web ページ (https://www.box.com/ja_JP/) をご覧ください。